

特別支援教育 「副籍制度」を活用した居住地校交流の実施について

狛江市教育委員会では、東京都教育委員会「特別支援教育推進計画」(平成16年11月策定)の基本理念(注1)に基づき、都立盲・ろう・特別支援学校に在籍する児童・生徒の地域とのつながりの維持・発展を図るため、居住する地域の小・中学校に副次的な籍(副籍)をもつ「副籍制度」を導入しています。そして、この「副籍制度」を活用し、自らが居住する地域の小・中学校(居住地校)と交流することを「居住地校交流」といいます。今年度も市内10校すべての小・中学校で、都立盲・ろう・特別支援学校4校に在籍する小学生17名・中学生7名と居住地校交流を実施しています。

(注1) 東京都「特別支援教育推進計画」の基本理念

障害のある児童・生徒等の一人一人の能力を最大限に伸長するため、乳幼児期から学校卒業後までのライフステージを見通した多様な教育を展開し、社会的自立を図ることのできる力や地域の一員として生きていける力を培い、ノーマライゼーション社会の実現に寄与する

◆居住地校交流の活動例

- 直接交流：日常の授業や給食場面、夏季休業中の水泳教室などに参加して一緒に活動します。
- 間接交流：お互いの学校の様子等を共有するために、学校だよりや学級通信のほか、運動会・学芸会などの学校行事の案内などを交換します。

◆一緒に活動した特別支援学校の小・中学生や保護者からの感想

- 地域や学区の人たちと一緒に活動できて楽しかった。
- 学校だよりなどを読んで、学校の様子を理解することができてよかった。

◆狛江市の小・中学校では

- 次のような直接交流・間接交流の具体的な活動を行っています。
- 校地内にある水田で田植え体験を一緒に行いました。
 - 交流クラスの教室に自己紹介カードなどを貼っています。
 - 年に数回、音楽や特別活動の授業を一緒に行い、学習活動をしています。
 - 文化発表会に刺繍や版画などの作品を出品し、一緒に見学しました。

◆今年度の夏季休業水泳教室

3校の市立小学校に特別支援学校の7名の小学生がのべ15日、33回参加しました。
(42回の参加を予定していましたが、天候不良等で9回中止になってしまいました。)

平成22年度使用 中学校教科用図書 の採択結果について

平成22年度から使用する中学校社会科教科書(歴史的分野)について、平成21年8月3日の第8回教育委員会において『東京書籍』を採択しました。他の9教科15科目については、前回の検定以降新たに文部科学大臣の検定を経たものがなく、前回と同様の教科書目録に登録されている図書のうちから選定し、現在使用されている教科書を採択しました。

◇平成22年度 狛江市立中学校使用教科書◇

科目	発行者	名称
国語	光村図書	国語
書写	光村図書	中学書写
社会(地理)	東京書籍	新編新しい社会
社会(歴史)	東京書籍	新編新しい社会
社会(公民)	清水書院	新中学校公民改訂版
地図	帝国書院	中学校社会科地図
数学	東京書籍	新編新しい数学
理科(第一)	東京書籍	新編新しい科学
理科(第二)	東京書籍	新編新しい科学
音楽(一般)	教育芸術社	中学生の音楽
音楽(器楽)	教育出版	音楽のおくりもの
美術	日本文教出版	新版美術
保健体育	大日本図書	新版中学保健体育
技術	東京書籍	新しい技術・家庭技術分野
家庭	開隆堂	技術・家庭家庭分野
英語	三省堂	NEW CROWN

平成21年度第1回「東京駅伝」大会 開催のお知らせ

◆「東京駅伝」大会とは

- 東京都の中学校教育の一環として、中学生の健康増進や持久力をはじめとする体力向上、スポーツの振興及び児童・生徒の競技力の向上を目的として、区市町村対抗形式で行われるものです。
- 1 日程 平成22年3月21日(日)
 - 2 場所 中央区晴海埠頭特設会場
 - 3 主催 東京都教育委員会
 - 4 参加資格 区市町村内中学校在学の中学2年生
 - 5 競技形式 区市町村対抗駅伝競走



◆狛江市の中学校も出場します

- 市内4つの中学校から中学2年生の男女各21名(補員男子4名・女子5名を含む)を選出し、「狛江市男子チーム」と「狛江市女子チーム」を編成して大会に出場します。
- 狛江市立中学校の先生方と狛江市教育委員会職員をメンバーとする「東京駅伝」大会実行委員会を設置しました。実行委員会では、選手選抜、練習方法や練習日程の決定、競技指導、生徒の健康管理、東京都との連絡、保護者等との連携、大会及び合同練習の引率、大会諸準備などを行っています。
- 大会当日と2月14日(日)の現地試走会には、東京都教育委員会と狛江市教育委員会からの生徒引率用のバスで参加します。
- 大会10日程度前から各選手の健康観察カードを作成し、大会前日(もしくは前々日)に医師による健康診断を行います。

狛江市立小中学校の臨時休業措置状況について

10月から12月にかけて狛江市立小中学校でインフルエンザが流行し、学級閉鎖等の臨時休業が続きました。なお、学校閉鎖を行った学校は2校ありました。

今後も、感染拡大防止のための確に状況把握に努めてまいります。小中学校の臨時休業措置状況の情報を、狛江市役所ホームページ(<http://www.city.komae.tokyo.jp/>)「新型インフルエンザ情報」にて公開しています。

東京都教育委員会表彰(健康づくり功労)について

児童生徒の健康づくりについて、優れた功績や特色ある活動が評価され、狛江市立小中学校の校医から2名選ばれましたので、お知らせします。

受賞者(学校保健分野)

- ①学校医部 細矢 則幸 先生
- ②学校歯科医部 島田陽一郎 先生

「狛江の教育」(平成21年7月17日発行 第97号) 誤記載のお詫び及び追記について

平成21年7月17日発行の「狛江の教育 第97号」に誤記載がありましたので、追記させていただきます。

関係の方々大変ご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

- 追記内容：「狛江の教育 第97号」2ページ「平成21年度 特色ある学校教育の推進」のうち、「狛江市立和泉小学校」の学級数の内訳(左の表のとおり)

正	誤
狛江市立和泉小学校 校長 鈴木みどり 副校長 高畑 朋実 児童数 539人 学級数 19学級 (通常学級17、特別支援学級(通級)2)	狛江市立和泉小学校 校長 鈴木みどり 副校長 高畑 朋実 児童数 539人 学級数 19学級